

(令和6年12月)

種類	市況の概要
(青果部の動向)	
青果全般	<p>12月の総入荷量は、播種定植期の高温、10~11月の大雨・曇天により、多くの品目において生育の不良・停滞がみられたため、前年同月比で3%下回った。総取扱金額は、前述の生育不良の影響から、特にキャベツ・レタスが高単価で推移したため、前年同月比で24%上回った。今後は、引き続き入荷量の減少が予想され、平年より単価高となることが予想される。</p> <p>1月は、近郷野菜では、はたけ菜や菜の花の入荷が増加する。果実では、かんきつ類は温州みかんから伊予かんや不知火等の中晩柑類に切り替わり、いちご類は前月に続き増加傾向となる。</p>
野菜	<p>野菜全般の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は37%上回った。</p> <p>根菜類の入荷量は前年同月比で3%上回ったが、高値で推移した葉菜類に比べ値頃感があったため需要が高まり、単価は36%上回った。</p> <p>葉菜類の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は72%上回った。</p> <p>果菜類の入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は46%上回った。</p> <p>土物類の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は11%上回った。</p>
果実	<p>果実全般の入荷量は前年同月並みであったが、単価は4%上回った。</p> <p>かんきつ類の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は28%上回った。</p> <p>りんご類の入荷量は前年同月比で17%上回ったが、国外での需要が高まり、単価は22%上回った。</p> <p>柿類の入荷量は前年同月比で5%下回ったが、高単価の品種の入荷が減少したことにより、柿全体としての単価は11%下回った。</p> <p>いちご類の入荷量は前年同月比で29%下回り、単価は24%上回った。</p>

	メロン類の入荷量は前年同月比で13%下回り、単価は26%上回った。
--	-----------------------------------

主要品目（野菜）	市況の概況
<b>【根菜類】</b>	
長だいこん	鹿児島、徳島、和歌山、千葉、長崎などから入荷した。入荷量は前年同月比で10%上回ったが、高値で推移した葉菜類に比べ値頃感があったため需要が高まり、単価は57%上回った。
かぶ	京都を中心に入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は32%上回った。
西洋にんじん	長崎、愛知、鹿児島、熊本、鳥取などから入荷した。入荷量は前年同月比で3%下回り、単価は64%上回った。
<b>【葉菜類】</b>	
はくさい	茨城を中心に、兵庫、鹿児島、滋賀、和歌山などからも入荷した。入荷量は前年同月比で7%上回ったが、高値で推移したキャベツ、レタスに比べ値頃感があったため需要が高まり、単価は75%上回った。
キャベツ	愛知を中心に、滋賀、茨城、兵庫、大阪などからも入荷した。天候不順による生育不良により、入荷量は前年同月比で21%下回り、単価は222%上回った。
ほうれんそう	福岡、茨城、京都を中心に、滋賀、鳥取などからも入荷した。入荷量は前年同月比で16%下回り、単価は54%上回った。
レタス	徳島、兵庫、長崎を中心に、鹿児島などからも入荷した。天候不順による生育不良により、入荷量は前年同月比で19%下回り、単価は146%上回った。

<b>【果菜類】</b>	
きゅうり	宮崎を中心に、滋賀、高知などからも入荷した。入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は27%上回った。
なす	高知を中心に、岡山などからも入荷した。入荷量は前年同月比で29%下回り、単価は62%上回った。
とまと	熊本を中心に、福岡などからも入荷した。入荷量は前年同月比で12%下回り、単価は45%上回った。
ピーマン	宮崎、高知を中心に入荷した。入荷量は前年同月比で12%下回り、単価は76%上回った。
<b>【土物類】</b>	
ばれいしょ (メーカーイン含む)	北海道を中心に、長崎などからも入荷した。入荷量は前年同月比で19%下回り、単価は80%上回った。
たまねぎ	北海道を中心に、兵庫などからも入荷した。入荷量は前年同月比で4%上回り、単価は16%下回った。

主要品目（果実）	市況の概況
普通みかん	和歌山を中心に入荷した。入荷量は前年同月比で14%下回り、単価は35%上回った。
富士 (サン富士含む)	青森、長野を中心に、岩手などからも入荷した。入荷量は前年同月比で14%上回ったが、国外での需要が高まり、単価は27%上回った。
王林	青森を中心に入荷した。入荷量は前年同月比で62%上回ったが、国外での需要が高まり、単価は6%上回った。
富有柿	福岡、奈良を中心に、京都などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は16%上回った。
いちご	福岡、熊本、大分、佐賀、長崎などから入荷した。入荷量は前年同月比で29%下回り、単価は24%上回った。
アールスメロン	高知、静岡、オーストラリアを中心に、長崎などからも入荷した。入荷量は前年同月比で17%下回り、単価は31%上回った。